

# Web3.0関連技術 データ解析・ブロックチェーン・生成AI ハンズオンセミナー

【日時】2026年3月5日（木）、13日（金）、19日（木）の午後

【会場】東北大学マルチメディア教育研究棟1階 M105（ICL演習室2）

**ハンズオンで使用するご自身のPCを忘れずにご持参ください**

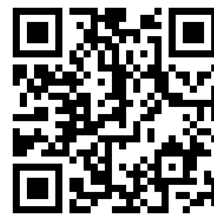
【対象】東北地区の学生 / 研究者 / エンジニア は誰でも参加可能です

【定員】現地での対面参加は最大30名。参加費無料（事前登録制）

**オンライン視聴も可能です。後日に動画も配信予定です。**

【申込方法】以下URL（QRコード）からお申し込みください

<https://forms.gle/74358wedUDNP8ZGv5>



参加申込用  
QRコード

**3月5日（木）**

14:00～17:00

## Pythonではじめる人流データ解析実践

～仙台市の実データを用いた解析と可視化演習～

講師 東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター 助教 張 彰

**概要** 本セミナーでは、スマートフォンの位置情報などを基に収集された仙台市の人流データをPython（Google Colaboratory）で読み込み、その統計解析や視覚化（グラフ・地図の作成）の手法を実践的に学習します。また、特性の異なる人流データを扱い、比較的な視点から分析を行うことで、人流データ解析への理解を深めます。データ解析の基礎を身につけたい方、Pythonの実践的な活用方法を学びたい方に最適な内容です。

**3月13日（金）**

13:30～17:00

## 手元で動かすオープン生成AIモデル

～対話型AIをエッジコンピューティングデバイスで試す～

講師 東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター 講師 市地 慶

**概要** 発展著しい生成モデルによる対話型AIは、リクエストに応じて画像から高度な推論を通じて回答といった柔軟・強力な処理を可能とします。一方、高機密情報を扱う場面や通信困難な環境では外部AIサービスの利活用が不能なこともあります。本セミナーではAI活用範囲を広げるアプローチとしてオープンな生成AIモデルを手元・机上のエッジコンピューティングデバイスで動かす方法を学びます（Nvidia Grace Blackwell搭載機紹介予定）。

**3月19日（木）ブロックチェーンAPIを活用したWeb3.0アプリの開発**

13:00～17:00 ～NFTチケットサービスを作ってみよう～（AI駆動開発もやります）

講師 (株) PolarTech 明松 真司, 円ポイント(株) 佐藤 研一郎, (株) SECURE4D 佐藤 陽亮

**概要** 本セミナーでは、NFTなどのデジタル資産を実際のサービスで使うことを目的とした、Web3.0アプリ開発を体験します。NFTチケットサービスを題材に、最新のブロックチェーンAPIを使って、NFTの発行・配布・利用確認までの一連の流れを、Pythonを用いて学びます。あわせて、サービスとしての活用方法や事業化の視点、AI駆動開発による効率的な実装方法についても紹介します。

【問い合わせ先】東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター

Web3.0イベント開催事務局（web30seminar@cds.tohoku.ac.jp）

【主催】東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター

【共催】数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム東北ブロック

